

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第853回）
中国電力株式会社に関する指摘内容

令和2年3月25日
原子力規制庁
新基準適合性審査チーム

【津波による損傷の防止】

(1) 入力津波の設定プロセス及び結果の妥当性

- 引き波時の海水ポンプの取水性への影響評価について、以下に示す考え方を示した上で、保守的な条件を想定し、さらに運用を含めた取水性確保の対策の要否を検討して基準適合上の方針を説明すること。
 - ✓ 近年のデータを含めて設定する朔望平均干潮位について、非保守的な期間のデータを採用する詳細な考え方
 - ✓ 2号炉取水槽の水位下降側の評価について、入力津波高さとし許容津波高さである海水ポンプの取水可能水位の評価結果を踏まえた、海水ポンプの取水機能への影響に対する裕度の考え方
 - ✓ 2号炉取水槽の水位下降側の評価について、循環水ポンプ停止の運用方針を踏まえた、ポンプ運転状態を設計条件とすることの考え方
 - ✓ 引き波時の管路解析について、地殻変動量(0.34mの隆起)及び取水槽と取水管の高低差に対する影響

- 潮位が緩やかな上昇傾向にあるとする要因を地球温暖化とした考え方については、必要なデータを収集し、考察を深めて説明すること。

以上